

J029-010

会場：101A

時間：5月27日 11:30-11:45

トルコ、カイナルジャ付近のメタモルフィックソール予察

Preview of the metamorphic sole at Kaynarca, Turkey

仲山 祥太郎[1], # 増田 俊明[2]

Shotaro Nakayama[1], # toshiaki masuda[2]

[1] 静大・理・生地環, [2] 静大・理・地球科学

[1] Inst. Geosciences, Fac. Sci., Shizuoka Univ., [2] Inst. Geosci., Shizuoka Univ.

トルコ中央部のカイナルジャ付近に分布しているメタモルフィックソールについて簡単な報告を行う。岩質はメタベイサイトとメタチャートで、変成相は角閃岩相～緑色片岩相である。マントルかんらん岩（蛇紋岩）との接触部付近でざくろ石角閃岩が小範囲に分布している。露出状況は全般的に悪く、道路沿いの切り割りにかろうじて露頭が見られる程度である。メタベイサイト中にアルカリ角閃石が見いだされていることがこのメタモルフィックソールの特徴である。この岩石の変形構造について、特に線構造の強さについて紹介する予定である。